



2025年5月14日

各 位

東京都中央区晴海一丁目8番10号  
株式会社メンバーズ  
代表取締役社長 高野明彦  
(コード番号：2130 東証プライム市場)  
問い合わせ先：常務執行役員ビジネスプラットフォーム本部長 米澤 真弥  
TEL：03-5144-0660

## 上場維持基準の適合に関するお知らせ

当社は、東京証券取引所から「上場維持基準（分布基準）への適合状況について」を受領し、2025年3月31日基準日時点において、プライム市場の上場維持基準に適合していることを確認いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準への適合状況

当社の2024年3月31日基準日時点におけるプライム市場の上場維持基準の適合状況について、「流通株式時価総額」のみ基準を充たしておりませんでした。2024年6月28日に公表した「上場維持基準の適合に向けた計画について」に基づく取り組みの結果、2025年3月31日基準日時点において、下表のとおり当該基準に適合いたしました。

		株主数（人）	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の適合状況	2024年3月31日時点	5,980人	8.3万単位	79.5億円	62.5%
	2025年3月31日時点	4,560人	9.1万単位	102.4億円	67.9%
上場維持基準		800人以上	2万単位以上	100億円以上	35%以上
2025年3月末時点の適合状況		適合	適合	<b>適合</b>	適合

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株式等の分布状況等をもとに算出したものです。

#### 2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2024年6月28日に公表いたしました「上場維持基準への適合に向けた計画について」に基づき、収益性改善による企業価値の向上、高成長事業の確立、将来への投資、継続的な株主還元の実施、IR活動の充実に向けて取り組んでまいりました。

流通株式時価総額の上場基準を充たすために、収益性の低下および高収益サービスの確立への遅れを一因として当社株価が低調に推移していたこと等を課題と認識し、事業領域を跨いだアカウントマネジメントの強化による既存顧客の一社当たり売上収益の最大化に加え、DX領域への転換推進により単価向上に取り組んでまいりました。その結果、2025年3月期におけるDX領域の付加価値売上高成長率は前期比30.8%増と高成長を継続し、全社の付加価値売上高に占めるDX領域の比率は前年同期比5.5ポイント増の41.5%と順調

に拡大しました。また、中途採用費などのコストコントロールを徹底したことにより、2025年3月期において営業利益が493百万円と2期継続していた減益から増益となり、先行投資型のマネジメントから利益重視マネジメントへと順調に転換いたしました。

上記、収益性の改善および同計画の各種施策を着実に実行した結果、「流通株式時価総額」を含めて全ての項目でプライム市場の上場維持基準に適合いたしました。収益性の回復は当初計画以上に進捗しており、2026年3月期以降の更なる収益性回復（2027年3月期の営業利益率目標10%）の実現性は高まっております。

当社は今後も引き続き、「DX内製化伴走支援のポジションを確立」により枯渇するDX人材ニーズに応えると同時に、脱炭素DX（※）事業の確立と脱炭素DX人材の育成に取組み、顧客企業のサステナブル経営に向けた基盤確立の支援を通じて、プライム上場企業として持続的な成長とさらなる企業価値の向上を図ってまいります。

（※）脱炭素DX：GHG（Greenhouse Gas＝二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガス）排出量を減らしながら経済成長を続ける「デカップリング・モデル」をデジタルテクノロジーの力で実現することを指す。

以 上